

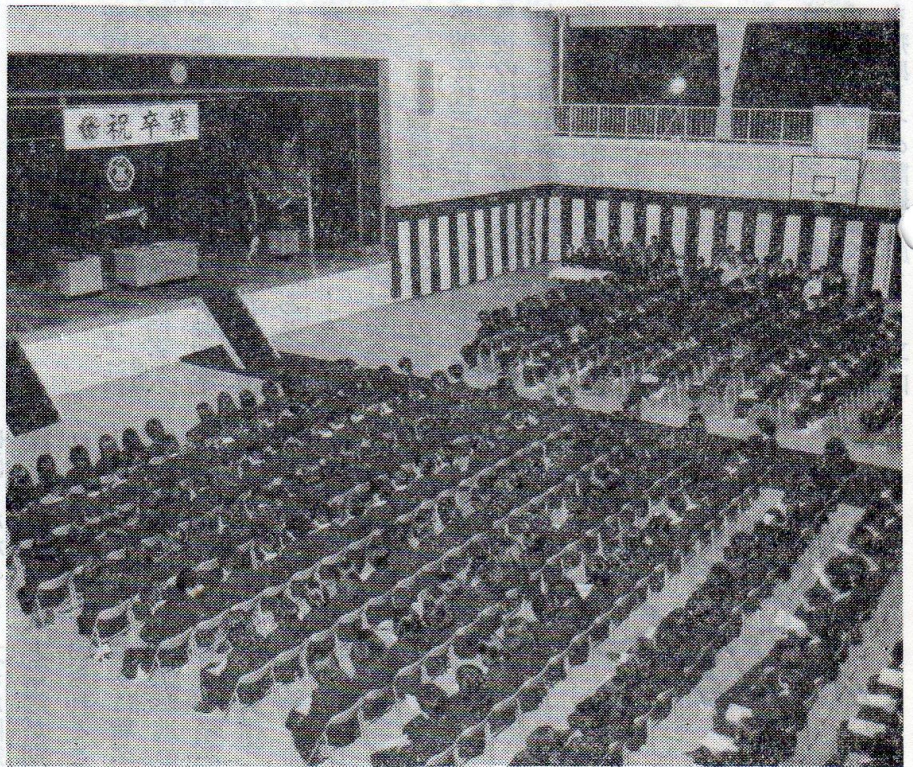
# 占 春 会 報

## 第15号

発行 八尾市大字千塚102 大阪府立清友高等学校  
占春会事務局 TEL(0729)41局3456

### ご挨拶

占春会長 河合 聿子のぶ



昭和59年2月卒業式 前校長先生祝辞

「観月船、采女うねめは待てり池の上」  
仲秋の名月も、僅か上部をちらり観せてくれましただけで、百疊の雲が空を覆いました。酷暑が続きそのお蔭で、  
「熟れ西瓜、精一杯にはじきけり」  
と言う事もあり、でも、新涼、虫の音、爽やかなのはいいものです。

卒業生の皆さん、お元気ですか。今、占春会は卒業生名簿作成に、役員、同期代表が一体となって、全力を挙げて頑張っております。母校、清友では、校長先生、教頭先生が新しくお見えになり、先生方の移動もありだったようです。次頁をよくごらん下さい。

とても嬉しく思います事は、新しくお見え下さった先生方も、清友の歴史の積み重ねを非常に重視して、古くからおられる先生方と共に教育に専念して下さい。報告せねばと思いました。慶んで下さい。  
最後に私の信条とするところを一言。  
一、一日の始まりは、感謝の心から、顔の表情が柔ぎます。

一、生命を大切に、あなた一人のものではありません。  
あなた方は清友の卒業生です。清友は幾多の苦難を乗り越えてきた学校です。母校を大切に思ってください。  
歴史の積み重ねの上に、更に新しい息吹きをそそいで、堅実な歩みが続いている我が母校、清友に絶大なる声援を送りましょう。  
「桐一葉捨つるに惜しく拾いおく」  
聿子

## 名簿出版祝賀記念パーティ 及び 総会 ご案内

と き 昭和60年4月21日(日)  
PM 4:00~7:00  
と ころ ホリデイン 南海大阪  
TEL (06) 213-8281  
会 費 当日受付で申し受けます  
20年卒生—56年卒生  
¥ 5,000  
57年卒生—59年卒生  
¥ 3,000

申込用紙(同封)記入の上ご投函下さい  
必着 11月20日

# ご挨拶



新 校 長

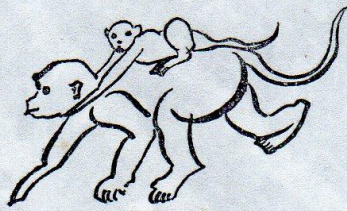
三 富 隆太郎

かつては職員に打たれまわっていた。共学の日は浅いとはいえず幸い他の新設校とは異って本校には四十余年の豊かな蓄積があります。移管当初の困難な諸課題の克服にもそれは生かされ、職員もPTAも生徒諸君も力をあわせて新しい展望をきりひらく軌道がしかれつつあります。

会員一万に達する日も近い占春会もファミリー的な良い伝統を大切にしながらより大きな同窓会組織としての活動へと飛躍が期待される時機を迎えておられることと思えます。十五年ぶりに新名簿の作成に向けて資料整備が進められておりますこともその一環かと思われまます。占春会が会員相互の親睦と発展のための諸活動に加えて母校・後輩生徒とのつながりの点でも一層のご援助を賜りますようお願い申しあげて挨拶にかえさせていただきます。

占春会の皆様お元気で活躍のことと存じます。この春、前校長佐古先生のあとをうけまして本校に赴任しました三富でございます。清友高校は私にとって以前から身近かなつながりと親しさを感じていた学校でした。校史の上で姉妹校ともいえる清水谷高校は私が教員生活をスタートした学校で、昭和二十五年から十七年間勤めました。新任当時教務部長としてお世話になりました吉持先生はその後本校の校長になられましたし、校歌の作曲をされた永井幸次先生は清水谷の旧校歌の作曲者でもありました。また地理的には隣の学校である山本高校にも十五年勤め、玉串川沿いに何度か旧校舎をお訪ねし、元校長富田先生や元

教頭安田先生他諸先生方からご教示をいただきました。旧校門を入ったところの時計塔や生徒の甲斐々々しい床拭き姿など、清楚で温かな雰囲気にかい印象がありました。三月末、甲子園選抜野球大会の文字通り戦場のような裏方の仕事で前任校三国丘高校の教頭として最後の仕事になりましたが、そのさ中に清友勤務の話がとびこんだ時、考える余裕もない中でまず感じましたのが奇しき縁ともいえる本校とのつながりでした。校長教頭同時交替という例の少ない形で本校に参りましたが、府立移管五年を経てあらゆる面で校史の新しい段階を築く課題と責務を痛感しその課題を厳しく立向



新教頭

平 工 四 郎



本校は府立移管後六年目になります。大学進学希望者が徐々に増加し、現在では卒業生の六割以上になって進学指導がますます重要になってきました。男女共学も定着してきており、例えば文化祭、体育祭も男子生徒を中心に年々充実してきております。又部活動でも伝統ある女子のソフトボール、バレーボール、テニス等以外にも男子の野球、ラグビー、サッカー等がその基礎を固め、着実に力を養成してきました。

# ご挨拶

占春会の皆様お元気で活躍のことと存じます。今春退職されました前川如矢先生のあとを受けまして本校教頭に赴任致しました平工でございます。この会報をお借りしましてご挨拶申し上げます。

本校は生駒山系を借景とし、花畑に囲まれており、しかも静かで非常に恵まれた環境にあります。私は花園、柏原東、八尾高校と勤めて来ましたが、環境では本校が一番優れていると思えます。そのうえ、生徒たちは毎日落着いて元気に学園生活を送っております。私は四月以来皆様の母校で張り合っているある勤務をしておりますが、これも一つには皆様が営々と築かれた伝統によるものと感謝しております。

このような教職員、生徒全員の手掛け、努力が相乗し、結果として清友高校の名をさらに一層高めて行く事が出来ると思えます。占春会の皆様母校は今後五年あまりで創立五十周年という大きな節目を迎えます。どうか母校発展のため、今後とも各面でのご協力をお願い致します。

# 59 年 度 占 春 会 新 役 員 名 簿

役 職	氏 名	旧姓	卒業 年度	住 所	電 話
会 長	河 合 聿 子		21	東大阪市足代新町 2-48	781-1616
副 会 長	中 島 敬 子		23	東大阪市金岡 3-24-16	721-8631 自727-2946
	鮎 谷 欣 子		27	大阪市天王寺区城南寺町 4-25	761-5188
書 記	松 谷 照 子		20	大阪市東住吉区南田辺 1丁目 1-3	622-3581
	中 西 明 子		26	豊中市原田中 1-7-5	855-1594
会 計	小 椋 優 子		38	東大阪市岩田町 5丁目 1-5	(0729)64-4376
	柳 生 和 子		23	大阪市東成区東小橋 3-2-26	972-1707
	吉 川 春 美		36	奈良市東登美ヶ丘 1-5-2	(0742)43-2849
会 計 監 査	山 口 尚 子		21	大阪市旭区清水 3-1-15	本店 953-1813 支店 0727(93)5701
	小 林 慶 子		20	大阪市東淀川区豊里 2-1-5-912	320-1217
理 事	羽 田 敦		20	吹田市山田西 4丁目 6-1-421	877-9357
	稲 部 恭 子		21	大阪市天王寺区玉造元町 8-18	761-0588
	中 野 郁 子		20	大阪市旭区清水 1-10-11	954-3927
	前 田 千 恵		30	東大阪市菱屋西 1丁目 9-22	723-4878
	安 井 美 幸		34	八尾市恩智316	(0729)43-6359
	小 寺 康 子		36	奈良市中山町西 1丁目 868-39	(0742)47-0521
	植 木 功 子		37	大阪市生野区巽北 3丁目 12-27	751-4259
	大 向 信 子		38	東大阪市吉田 1丁目 11-14	(0729)62-4618
	評 議 員	辻 本 恵美子		28	八尾市南本町 2-1-2
永 岡 征 子			34	堺市百舌鳥陵南町 1-43	(0722)78-4609
田 中 典 子 (井上)			36	寝屋川市三井ヶ丘 5-5 102-106	(0720)23-4390
仲 家 ヨリ子			36	東大阪市客坊町 2-11	(0729)81-7258
山 崎 詔 子			37	大阪市東成区深江南 3-7-8	976-7959
藤 平 ひら子			43	東大阪市弥生町 10-9	(0729)82-7919
川 村 常 子			45	八尾市本町 4丁目 5-11	(0729)22-6107
河 合 祐 伸			53	東大阪市足代新町 2-48	781-1616
谷 元 子			54	東大阪市旭町 15-10	(0729)82-3761
楠 野 君 恵			55	東大阪市近江堂 1-4-10	723-8208
姫 野 保			57	奈良県北葛城郡香芝町磯壁 2-1015	(0745)76-7126
播 満 恭 子			57	八尾市南本町 7-2-8	(0729)94-6848
安 堂 清 子			57	八尾市末広町 2-7-15	(0729)91-8447
渡 辺 幸 夫		58	東大阪市源氏ヶ丘 14-25	721-7569	



### 教 頭 平 工 四 郎

卒業生の皆様お元気ですか。

母校の近況として「本年度の主な学校行事を列記します。皆様の時代の行事と比較しながら、当時の学校生活、恩師、友人などを思い出して下さい。」

4月9日 入学式 六百八十六名  
受験、五百六十四名入学

4月19日～21日 一年宿泊訓練

場所 兵庫県神戸高高原

目的 (1)清友高校生として生活規律の確立

(2)学級及び仲間づくり

4月24日 三年球技大会(久宝寺緑地)

4月25日 二年球技大会

5月31日 二・三年遠足 学級別に実施したが、人気のあった行先はエキスポランド、神戸異人館

6月23日 芸術鑑賞会  
二・三年は映画鑑賞、一年は学校で古典落語を聞く

夏季休暇 10クラブ合宿、生徒二百二十九名参加

8月25日 三年授業開始

9月22・23日 文化祭

10月9日 体育大会

11月2日 遠足

11月16日 演劇鑑賞

2月1～5日 二年修学旅行

行先 群馬県藤原温泉スキー場

2月9日 耐寒マラソン

2月25日 卒業式

3月15日 終業式

### 先生方の近況

#### 教職員の異動

昭和57年度

転出 昭和58・3・31付

大江和子先生(国) 富田林高校へ

内田健治先生(国) 阿倍野高校へ

乙倉恵子先生(国) 旭高校へ

寺本実先生(理) 南寝屋川高校へ

近藤春洋先生(理) 布施高校へ  
中川道広先生(理) 大手前高校へ  
堂本雅人先生(書) 長野高校へ  
相生博さん(技) 四条畷北高校へ  
退職 昭和58・3・31付

南條博子先生(社)  
田中豊治先生(社)  
石上俊一先生(英)

着任 昭和58・4・1付

清水康志先生(国) 清水谷高より

川井武先生(理) 布施高校より

奥田彰先生(国) 新採用

太田和幸先生(国) 同右

島田樹宜先生(社) 同右

石井喜光先生(社) 同右

大坪弘先生(理) 同右

中山耕一先生(書) 同右

和田直己先生(英) 同右

花川勇さん(技) 新採用

昭和58年度

退職 昭和58・3・31

付佐古廣衛校長先生 現在関西女子短大高校に勤めておられます

前川如矢教頭先生 現在金光第一高校に勤めておられます

若菜進先生(英) 帝塚山学院高校へ移られました。

転出 昭和59・3・31付

倉田剛先生(国) 茨田高校へ

牧忠史先生(国) 寝屋川高校へ

小西順先生(社) 佐野高校へ

岡田昌訓先生(理) 阿部野高校へ

岡昌弘先生(音) 守口東高校へ

富田隆文先生(英) 堺西高校へ

永見篤志先生(英) 大東高校へ  
花川勇さん(技) 大塚高校へ  
着任 昭和59・4・1付

三富隆太郎先生(校長) 三国丘高校より  
平工四郎先生(教頭) 八尾高校(定)より

佐山佳代子先生(国) 美原高校より  
細田隆先生(音) 住之江高校より  
森口泰成先生(英) 東淀川高校より

八倉千佳子先生(英) 美原高校より  
室谷千恵子先生(国) 新採用  
山本進先生(理) 同右

山畑義義先生(理) 同右  
岡本利明先生(体) 同右

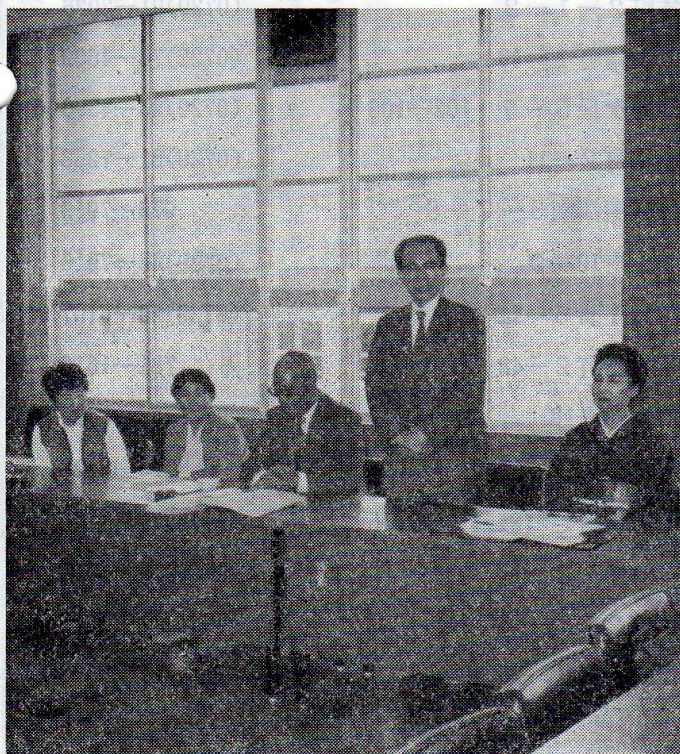
吉田佳代子先生(英) 同右  
林利成さん(技) 同右

祝 朗 報  
ご結婚( )内は旧姓  
風間英子先生(大久保) 57・10  
吉野精能先生 58・3

岡本えり子先生(川原田) 58・12  
永見慶子先生(松本) 59・2  
杉原睦さん(山際) 59・2  
ご出産

姉崎誠先生 57・12 長女ご誕生  
宮脇裕先生 57・12 長女ご誕生  
五十嵐勝彦先生 57・11 長男ご誕生  
前有美子先生 58・6 長男ご誕生  
中野泰二先生 58・7 長男ご誕生  
松本泰子先生 58・2 長男ご誕生

58年総会 前教頭先生ご挨拶



五十八年度卒生の

進 路

報 告

卒業者数 543名  
 進学者及びその予安者数 335名  
 就職者数 205名  
 家業、家事従事者数 3名

進 学

四年制大学

関西学院大、関西大、近畿大、  
 天理大、大阪電通大、阪南大、  
 大阪産業大、大阪商業大、大阪  
 学院大、大阪芸術大、四天王寺  
 国際仏教大、花園大、八代学院  
 大、奈良大、帝塚山学院大等

短期大学

龍谷大短大部、帝塚山短大、金  
 蘭短大、大阪成蹊女子短大、大  
 阪薫英女子短大、大阪女子学園  
 短大、帝国女子短大、常磐会短  
 大、京都芸術短大等

就職

住友銀行、三和銀行、大和銀  
 行、松下電産、日本生命、関西  
 電力、高島屋、新日本証券、ロ  
 イヤルホテル、大阪府警等

“占春の園へ植樹”

雲龍梅二本五十八年度卒生寄贈



会 計 報 告

収 入	支 出
前年度繰越金 129,310	卒業記念樹(58年度) 70,000
57年度会費(1、2年) 1,479,000	占春園植樹(ふじの木) 50,000
57年度会費精算分 41,377	慶弔費 133,000
58年度会費 2,250,000	事務費 73,730
賛助金(14人分) 42,000	会議費 162,262
寄付金 30,000	通信費 255,460
利息 3,280	会報印刷 325,000
定期解約 689,156	総会費 51,100
	定期へ 1,479,000
	定期へ 1,460,000
	次年度繰越し 604,571
4,664,123	4,664,123

昭 和 五 十 八 年 度  
会 計 報 告

左の通りご報告申し上げます

# クラス会だより

## 一期生る組

五月十日、池田の鮎茶屋伏王閣にて西澤先生を囲み十四名集まってクラス会を開きました。ロスアンゼルス在住の五井さん(村川)も丁度お里帰りなさっていて久しぶりに楽しい一時を過ごしました。卒業して四十年殆ど毎年この様に

五月十日、池田の鮎茶屋伏王閣 集まって旧交を暖められる私達ほんとうに幸せだと思つて居ります。できれば違った顔ぶれの方ももっと出席して頂きたいと願っています。

永野美代子  
矢野喜久子



於阪急保養所 21年卒い組

## 21年卒い組

昭和59年4月4日午後四時宝塚駅集合、一度泊りがけで集まりました。昭和中野(小野)さんのご好意で、阪急保養所を予約して下さい、少人数ですが修学旅行のやり直しのようでした。

滝田さんが遠い泉南の岬町から皆に一本づつ「和泉しぐれ」の珍しい羊羹を、皆それぞれお菓子の持ち寄りで、お夕食もおいしく「わあ、又肥えるわ。どないしょ」運動場の畠の土を運んで土堀を作った事、糠袋で廊下を磨いた事、誰やらが?掃除道具部屋をいこいの部屋にし、授業をエスケープしてスリルを楽しんだ事、頭を突き合わせにして床をとり、話がつきず、稲部さんがおふとん被って寝ると「まだ寝たらあかんよ」とゆりおこし、宮本さんと茂莉さんが「私等、軒大きいよって、こちへ寝るわ」なんて、「何いうてんの、そんなもん気にせんとき

皆同じやよ」とか、渡辺さん、朝まで一睡もしなかつたのやて、宮本さんと茂莉さん、塩分と水分控えなあかんよ。中井さん一番健康そうでした。

出席者、前列 稲部恭子、渡辺彰子、宮本美保子、中野幸子。

後列 龍田和子、中井仁子、河合幸子、茂莉歌子。以上八名

当日の費用、一泊、朝夕食付きで二、七〇〇円、中野さん有難う。

二十名の人達に連絡したのにな。次は是非出ていらっしやい。

### 三十六年卒業

### B組宗平学校

日時 五十九年七月八日(日)  
場所 石切ホテルセイリユウ  
出席者 安田先生(現府立山本高校校長) 飯先生、宗平先生以下十七名

今年もまた一日遅れの楽しい七夕をホテルセイリユウで過ごしました。宗平先生の音頭で再会を祝つてのカンパイ、安田先生、飯先生のあいさつに続いて例の如くワイワイガヤガヤと一年間の報告にはじまり、油が乗って来た所で昔と変らずの美声でカラオケと一段と波にのつての楽しい愉快な五時

間、又来年の再会を誓つて散会となりました。

第十二回同窓会寄せ書より抜粋  
「久しぶりに皆様の元気な顔を拜見して嬉しく思います。いつまでも元気で美しく居て下さい。暇な時には、一度御来遊下さい」  
安田圭造

「昨年はお招きをいただきながら出席できず残念でしたが、今年は出席できて皆さんにお会いでき、大変嬉しく思います。卒業以来はじめての人、時々会う人、色とりどりですが皆さんお元気で何よりです。まだまだ母校清友にいますので新校舎で来にくいでしょうが訪ねてきて下さい。本日はありがとうございました。飯喜好

「今年もまたみんなに会えてうれしいことです。こんなに美しい人がたくさんいたとは思ひもかけなかつたです。七夕の星は一年に一度しか会えないそうですが、この同窓会はもつとたびたび開いてほしい。元気で生きていることは素晴らしい!!」宗平大三郎  
※注一写真を見て「B組はC組に比べて美人が……」とか言ったことば取り消します。と書いた暑中見舞を頂いているのですが、皆さんどうしましょ。  
「今月は私の?回目の誕生日、素晴らしい一時を過ごさせて頂き本当にありがとうございました。」

来年も又元気で皆様にお目にかかりたく思います。幹事の皆様ありがとうございました。村上朋子

今年はおじめて出席させて頂きました。本当によかったと思います。変っている様で、でも本当は学生時代のままなんです。いつまでも変わらず、又来年お出来ませ様に。喜多 操

今年も又、七夕様が来ました。さしずめ宗平先生がケンギユウで、私達は織女、それも特別の美人、又来年皆様のお元気な顔を拝見できることを楽しみにしております。吉川春美

今日は本当にお忙しい中、お集まり頂き厚くお礼申し上げます。安田先生、敏先生とも久方ぶりにお会い頂き、お元気な顔を見せて頂き、安心致しました。心の底までしみる様な歌声!! 心暖まる思いが致しました。この若さで益々頑張ろうと思います。名前だけの幹事で申し訳れございませんが、紙面を持ちましてお礼の言葉とさせて頂きます。ありがとうございます。じゃ又ネ!! 正木・北口・峯幹事さんご苦労様でした。



早いもので3年目

57年度卒 姫野 保

府立移管第一期のみなさん元気でやっていますか? 大学や短大へ行った人、就職して人、遊んでる人、大学へ行った人は、人生の最高の時期でしょう。今のうち遊んで楽しく生きましょう。働き出したらにはっきり言って終わりますよ。最後に就職した人。働き出して3年目が来ましたネ。ぼく自身もサラリーマンです。もう会社を変わった人。家の仕事をしている人。人それぞれの道を選んでる事でしょう。高校の時は勉強が大キライで、中間や期末になると人目を気にせず、ボーリングやバツティングセンターなどに行ったりしてよく、うさばらしをしたものです。それも今ではなつかしい話です。仕事が終われば、周囲は暗いし、まっすぐ家へ帰っても仕方がない。パチンコか? 麻雀か? 飲みに行くか? 連日の恐怖のお誘いに負けてしまい、財布は軽いし、体はきついし、翌日は目がうつろで仕事どころではないし、でも、どうにか、こうにか生きてます。特に、男子で営業をしているやつは毎日がこんな生き方してると思います。

話は変わるけど、八尾とか布施で同級生とよく会う。その度に「コンパしよう!」「コンパ今度いつするねん!」のあいさつばかり。誰もが同じ事思っているけどみんな忙しくてそれどころではない

と思います。けれど、このままやったらいつになっても出来ない。今回の占春会の会報にのせてもらうのも57年度卒の人の集まりが悪いかから呼びかけるつもりで、書かせてもらっています。だからみなさん、来年の総会には、行ける人はみんな行って下さい。そしてそのあと各クラスに別れて、コンパしたらいいじゃないですか。日時は会報の中に書いてあります。みなさん待っています。

36年卒業生の皆様へ

60年(卒業20年)に、第一回三

- 折には、多数御出席頂き、ありがとうございます。つきましては、61年(卒業25年)に、第二回合同同窓会を予定致しております。皆様、今からお心積もりをしておいて下さいませ。様お願い致します。なお、日時、場所が決まりましたら御案内状を差し上げます。
- 住所、その他変更事項がありましたら左記の各クラスの連絡先にお知らせ下さい。
- A組 〒534 都島区大東町一―九 一十五
  - 山添明子(長岡)
  - 06―923―0733
  - B組 〒572 寝屋川市三井ヶ丘五 一五 102―106
  - 寝屋川市三井ヶ丘五
  - 田中典子(井上)
  - 0720―23―4390
  - C組 〒631 奈良市中山町西一―八六八―三九
  - 小寺康子(藤田)
  - 0742―47―0521

清友高校同窓会 占春会のいわれ

春に魁けて花開く梅のりりしさ、秋ゆたかな実りを見せる垂穂のゆかしさを、清友の心として歌いあげられたこの歌は、これからもずっと美しいイメージを清友生の胸に与えつつ、歌いつがれていくことでしょう。

校章は、白梅に水をあしらった、もと清水谷高女の校章を、妹校の校章として譲り受け、紅梅に変えました。美しい紅梅に清らかな水を配し、凛として優しく清らかな清友のシンボルとしたのであります。

同窓会の名を「占春会」といいます。昭和二十年三月、第一期生が卒業した時生田先生はその喜びを次のような詩によまれました。

浅深紅白満庭梅  
教養多年一様開  
莫道園中才子少  
百株皆是萬葩魁  
多年の教養が実を結び、一樣に美しく巣立っていく彼女達を、春の魁として紅白とりどりに花開く梅花に擬らえ、祝福されたのであります。

最初に「莫道園中才子少」とよまれた卒業生は、今では多くの男子の才子を混えて愈々盛大になりつつあります。

先輩が梅と水との校章をつけた胸を張って、「清友の歴史を今自分達の手で」と励みあったあの心を、新しい形で今の清友によりみがえらせて下さることを願っています。

清友四十余年のあゆみの筆をおきます。

弘道館賞梅花 徳川齊昭  
弘道館中一樹梅  
清香馥郁十分開  
好文豈謂無威武  
雪裡占春天下魁

春に魁けて花開く梅のりりしさ、秋ゆたかな実りを見せる垂穂のゆかしさを、清友の心として歌いあげられたこの歌は、これからもずっと美しいイメージを清友生の胸に与えつつ、歌いつがれていくことでしょう。

校章は、白梅に水をあしらった、もと清水谷高女の校章を、妹校の校章として譲り受け、紅梅に変えました。美しい紅梅に清らかな水を配し、凛として優しく清らかな清友のシンボルとしたのであります。

同窓会の名を「占春会」といいます。昭和二十年三月、第一期生が卒業した時生田先生はその喜びを次のような詩によまれました。

浅深紅白満庭梅  
教養多年一様開  
莫道園中才子少  
百株皆是萬葩魁  
多年の教養が実を結び、一樣に美しく巣立っていく彼女達を、春の魁として紅白とりどりに花開く梅花に擬らえ、祝福されたのであります。

最初に「莫道園中才子少」とよまれた卒業生は、今では多くの男子の才子を混えて愈々盛大になりつつあります。

先輩が梅と水との校章をつけた胸を張って、「清友の歴史を今自分達の手で」と励みあったあの心を、新しい形で今の清友によりみがえらせて下さることを願っています。

清友四十余年のあゆみの筆をおきます。

### 名簿発刊にご協力を!!

## !!大至急返信ハガキ提出を!!

卒業生名簿作成着々進行中。来年は、かねて念願の卒業生名簿を発行します。

「正確で、見やすく、利用しやすい名簿」を合言葉に、名簿委員会では来年二月の名簿発行を期して努力しております。

名簿作成にあたり、皆さんへのお願いとして、

一、会報に同封の返信用ハガキを必ず出して下さい。住所の変更のない方でも必ず出して下さい。これが名簿の最終原稿となります。

一、三月に回期代表の方々に、簿作成のご依頼を封書でお願い原しましたが、まだこちらへ到着していない回期があります。追って、電話で再びお願いもしましたが、未だ到着しません。早急によるしく。

これは原簿として永久に保存されますので、同封のハガキと共に大切なお仕事です。もし返信ハガキが戻らず、回期代表の方の原簿も到着しなければ、古い名簿のまま記載されますので、ご諒承下さい。

すでに送付下さった回期代表の方々の、並々ならぬ、ご努力、ご協力のあとが見受けられて、頭の下がる思いが致します。有難うございました。

一、名簿の予約は別紙振込用紙有  
一冊——二、〇〇〇円  
送料——五〇〇円

です。なお一層の皆さまのご協力を得まして、より完備した名簿を発行致し度いと思えます。皆様の重ねてのご協力をお願い致します。

名簿作成委員会 松谷照子  
(電) 06-622-3581

### 占 春 会 報 購 読 の

#### 希 望 者 へ

#### 賛 助 金 の

#### お 願 い !!

昭和49年以前の卒業生について

は「占春会報」講読希望者は、

「賛助金」一口三〇〇〇円以上

お願いしてきました。引き続き受け付けて居ります。未納の方は左

記口座へお振込み下さいませ。

大阪33204

郵便局

占 春 会

(振替口座)

(一口3000以上)

卒業年度をお忘れなく!!  
電話番号

会報十四号に掲載以後に賛助金の御協力を頂いた方

昭和二十五年卒

菊地千枝子 西野敬子

昭和二十九年卒

磯英子(加藤) 以上今回十八名

編 集 後 記

☆新役員の顔ぶれ揃う。

☆役員・理事・評議員・回期代表が一丸となって名簿発行に全力投入。

☆発刊祝賀パーティと総会の新しい試み。乞、ご協力を!!

☆数先生、藤岡先生に大変お世話になっております。占春会員一同感謝しております。紙面をお借りして御礼申し上げます。

☆新校長先生、新教頭先生に期待しております。

☆若い卒業生その後の活躍ぶりを知らせて欲しい。

☆クラス会だよりが少なくて淋しいでした。

お 願 い !!

昭和三十六年卒  
中原裕子(山口)

岸 猿田経子

八幡節子 徳川淑子 熊谷和子

神代光代 野名恵美子 杭本智津子(古川) 小野喜代子 山本トク子 山本ミチ子 栗栖恵美子 橋田智恵子 井上啓子 西和子(高岸)

今年度は卒業生名簿の完備を願って卒業生全員に会報を送致しましたが、来年度からは、従来通り賛助金のご協力下さった方のみ発送します。ご了承下さいませ。

引き続き会報講読者が一名でも多く増えますようお願いしております。

